

北海道知事 高橋 はるみ 様

## 平取ダム建設についての話しあい要望書

2012年10月19日  
北海道脱ダムをめざす会

高橋はるみ知事におかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、北海道開発局の平取ダム検証結果報告書（原案）に対する知事意見の照会について、知事は10月29日までに回答する予定と伺っております。

知事は、昨年11月に二風谷ダムにも足を運ばれ、北海道脱ダムをめざす会と意見交換をされました。そのとき、知事は「皆さまの熱意と思いを再認識できて、有意義でした」と話を切り出され、「平取ダムについてはダム建設をしないということも含めて慎重に考えてまいります。」「公開の場で意見を聞いて集約していきたい。」と述べられました。

知事は、かつて国会議員だった故萱野茂氏宅に足を運ばれアイヌ文化について意見を交わされ。これらのアイヌ文化に対するご熱意に敬意を表する次第です。

知事をご承知のように、1997年の二風谷ダム裁判で、裁判所は、「国は、先住少数民族であるアイヌ民族独自の文化に最大限の配慮をなさなければならないのに・・・本来最も重視すべき諸価値を不当に軽視ないし無視して、本件事業認定をなしたのであるから、右認定処分は違法であり、その違法は本件収用裁決に承継される。」と述べて、アイヌ民族の諸価値を軽視ないし無視して二風谷ダムを建設したことを厳しく批判しました。知事のアイヌ文化に対するお考えも、このような経過を踏まえてのことと推察いたします。

10月10日をもって平取ダム建設に関する意見募集が終わり、それぞれの立場からの意見を聞く場もすべて終わりました。10月29日までに知事意見を発表される今、知事のご判断に慎重をきしていただくためにも、北海道脱ダムをめざす会と話し合いの場を是非設定していただくよう申し入れます。

なお、話し合いは道民に広く公表するため、新聞、テレビなどマスコミ各社の取材のもとで公開して行いたいと存じます。

ご多忙中とは存じますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ご回答は、知事意見発表以前までに、脱ダムをめざす会の事務局である北海道自然保護協会（〒060-0003 札幌市中央区北3条西11丁目、加森ビル6F、Tel：011-251-5465、FAX：011-211-8465）宛に、文書によっていただけますよう、よろしくお願い致します。

### 北海道脱ダムをめざす会構成団体

- ・（一般社団）北海道自然保護協会 会長 佐藤謙
- ・十勝自然保護協会 共同代表 安藤御史・佐藤与志松・松田まゆみ
- ・北海道自然保護連合 代表 寺島一男
- ・富川北一丁目沙流川被害者の会 代表 中村正晴
- ・平取ダム建設問題協議会 代表 松井和男
- ・苫小牧の自然を守る会 代表 館崎やよい

- ・ユウパリコザクラの会 代表 藤井純一
- ・イテキ・ウエンダム・シサムの会 代表 佐々木義治
- ・胆振日高高校退職教職員の会 代表 高橋 守
- ・自然林再生ネットワーク 代表 前田菜穂子
- ・下川自然を考える会 会長 千葉永二
- ・サンルダム建設を考える集い 代表 渋谷静男
- ・環境ネットワーク旭川地球村 代表 山城えり子
- ・大雪と石狩の自然を守る会 代表 寺島一男
- ・旭川・森と川ネット21 代表 平田一三
- ・当別ダム周辺の環境を考える市民連絡会 代表幹事 安藤加代子